

大卒者対象

新設

海上保安官 採用試験



海上保安庁の「幹部」となる職員を養成するため
令和2年度から大学卒業者を対象とした
「海上保安官採用試験」を新設。

採用された方は、翌年の4月から
2年間の研修(於海上保安大学校)を経て、現場赴任

申込期間

3月下旬～
4月上旬



海上保安庁HP



採用試験について

受験資格

試験年度の4月1日における年齢が30歳未満の者かつ

- ① 大学を卒業した者
- ② 試験年度3月までに大学卒業見込みの者

申込受付期間

3月下旬から4月上旬頃
(詳細は2月上旬、人事院より発表)

試験種目

【国家公務員専門職試験(大卒程度)】

- ・基礎能力試験
- ・課題論文試験(時事問題、判断力・思考力を問う事例課題)
- ・人物試験(個別面接)・身体測定、体力検査、身体検査

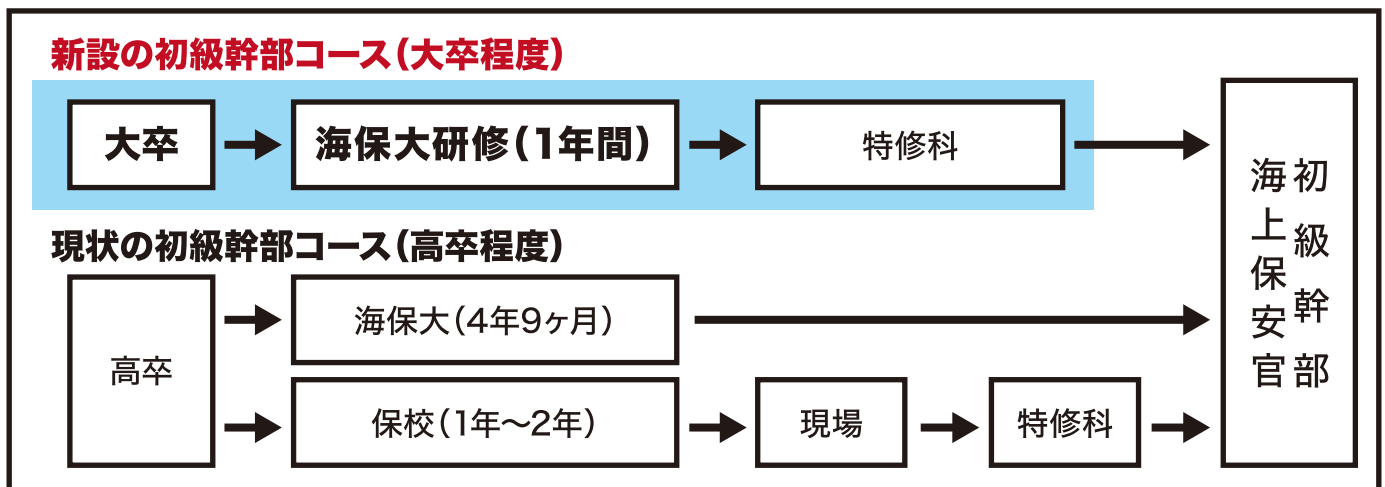
採用予定数

30名程度



採用後の研修について

- ・採用後、海上保安大学校(全寮制)において、航海又は機関の各専攻に分かれ研修を実施
- ・研修1年目は大卒者を対象とした初任者研修(乗船実習含む)、研修2年目は部内の幹部登用課程である特修科に編入



研修修了後のキャリアパスについて



20歳代		30~40歳代		50歳代	
 三等海上保安正		 二等海上保安正		 一等海上保安正	
 三等海上保安監		 二等海上保安監		 一等海上保安監	
※キャリアパスの一例					
巡視船主任	本庁係員	小型巡視船 船長・機関長	保安部課長 大型巡視船首席 本庁係長	管区本部課長 本庁課長補佐 大型巡視船科長	本庁課長 管区本部長 保安部長等